

# すいたしみん ちいきふくし かん じったいちょうさ 吹田市民の地域福祉に関する実態調査

## 案

### ごきょうりよく ねが 【御協力のお願い】

すいたし れいわ ねんど ねんど けいかくし き だい じ すいたしちいきふくしけいかく  
吹田市では、令和3年度（2021年度）を計画始期とする「第4次吹田市地域福祉計画」  
の策定に取り組んでいます。

この調査は、地域福祉に関する市民意識を把握することを目的に行うものです。市民の  
皆様が吹田市にお住まいになって感じておられることなどをお聞きすることで、国が  
提唱する「地域共生社会」の実現※1に向けた検討を進めるとともに、だれもが地域で互  
いに支えあいながら安心して暮らせるような、夢あるまちづくりに生かしていきたいと  
考えています。

ちょうさいしょう れいわがねん ねん がつまつげんざい しない す さいいじょう かと  
調査対象は、令和元年（2019年）9月末現在、市内にお住まいの18歳以上の方から  
無作為に選ばれた2,000人の方です。お答えいただいた内容は目的以外に使用しません。  
調査の趣旨を御理解いただき、調査に御協力いただきますようお願いいたします。

れいわがねん ねん がつ  
令和元年（2019年）11月

すい た し  
吹 田 市

### かいとうごきにゆうじょう ねが <回答御記入上のお願い>

- 宛名の御本人に回答をお願いします。御本人が記入できない場合は、御家族など身近な方が、御本人の意思を確認しながら御記入ください。
- 名前を記入する必要はありません。
- 回答は回答欄の番号に○印を付けてください。
- 「その他」に○を付けた場合は、（ ）内に具体的な内容をお書きください。
- 「用語説明一覧」を同封しています。調査書に注釈（※1～※13）のある用語について説明していますので、ぜひ御覧ください。
- 答えにくい質問にはお答えいただかなくても結構です。可能な範囲で御回答ください。
- 記入漏れがないかを御確認のうえ、12月1日(月)までに同封の封筒(切手不要)にて御投函ください。

### といあわ さき 【問合せ先】

すいたし ふくしぶ ふくしそむか すいたしやくしょ ていそうとう かい ばんまどぐち  
吹田市 福祉部 福祉総務課 (吹田市役所 低層棟2階 216番窓口)

〒564-8550 吹田市泉町1丁目3番40号

TEL：06-6384-1815 (直通)

FAX：06-6368-7348

E-mail：fuksumu@city.suita.osaka.jp

うけつけじかん  
受付時間

へいじつ とう にち しゅくじつ やす  
平日9:00～17:30 (土・日・祝日は休み)

あなた自身のことやご家庭のことについておたずねします

問1 あなたの性別は。(〇は1つ)

1. 男性 2. 女性

問2 あなたの年齢は。(令和元年11月1日現在)(〇は1つ)

1. 30歳未満 2. 30～39歳 3. 40～49歳  
4. 50～59歳 5. 60～69歳 6. 70～79歳  
7. 80歳以上

問3 あなたと一緒に暮らしている人についてお答えください。

問3-1 一緒に暮らしている人はどなたですか。あなたからみた続柄でお答えください。

(〇はいくつでも)

1. 配偶者(事実婚を含む) 2. 未婚の子供 3. 結婚している子供  
4. 子供の配偶者 5. 父親 6. 母親  
7. 兄弟姉妹 8. 孫 9. 誰もいない(ひとり暮らし)  
10. その他(具体的に: \_\_\_\_\_)

問3-2 中学生以下の子供はいますか。(〇は1つ)

1. いる → いる場合、該当するものに〇をつけてください。(〇はいくつでも)  
 (ア. 0～1歳 イ. 2～6歳 ウ. 小学校1～3年生  
 エ. 小学校4～6年生 オ. 中学生)  
 2. いない

問3-3 65歳以上の方はいますか。(〇は1つ)

1. いる → いる場合、該当するものに〇をつけてください。(〇はいくつでも)  
 (ア. 65～69歳 イ. 70～74歳 ウ. 75歳以上)  
 2. いない

問4 現在の住まいは、次のどれにあてはまりますか。(〇は1つ)

1. 一戸建ての持家 2. 集合住宅の持家(分譲のマンション等)  
3. 一戸建ての借家 4. 集合住宅の借家  
5. 市営・府営住宅 6. 公社・UR賃貸住宅  
7. 社宅・寮 8. 福祉施設(特別養護老人ホーム、サービス付き高齢者住宅等)  
9. その他(具体的に: \_\_\_\_\_)

問5 現在の住まいには、何年間お住まいですか。(○は1つ)

1. 1年未満	2. 1年以上5年未満	3. 5年以上10年未満
4. 10年以上15年未満	5. 15年以上20年未満	6. 20年以上

★問6 あなたはどちらの地域にお住まいですか。(1～6の地域のなかから○は1つ)

地域	地域に含まれる町丁名
1. JR以南地域	朝日町、内本町、川岸町、川園町、寿町、幸町、昭和町、吹東町、末広町、清和園町、高城町、高浜町、中の島町、西御旅町、東御旅町、日の出町、平松町、南正雀、南清和園町、南高浜町、目俵町、元町
2. 片山・岸部地域	朝日が丘町、片山町、上山手町、岸部北、岸部新町、岸部中、岸部南、芝田町、天道町、出口町、西の庄町、原町、藤が丘町、山手町
3. 豊津・江坂・南吹田地域	泉町、江坂町1～4丁目、江の木町、金田町、垂水町、豊津町、広芝町、穂波町、南金田、南吹田、芳野町
4. 千里山・佐井寺地域	江坂町5丁目、春日、佐井寺、佐井寺南が丘、五月が丘北、五月が丘西、五月が丘東、五月が丘南、千里山霧が丘、千里山高塚、千里山竹園、千里山月が丘、千里山西、千里山虹が丘、千里山東、千里山星が丘、千里山松が丘、竹谷町、円山町
5. 山田・千里丘地域	青葉丘北、青葉丘南、樫切山、清水、尺谷、新芦屋上、新芦屋下、千里丘上、千里丘北、千里丘下、千里丘中、千里丘西、長野西、長野東、山田市場、山田北、山田西、山田東、山田南
6. 千里ニュータウン・万博・阪大地域	青山台、上山田、佐竹台、千里万博公園、高野台、竹見台、津雲台、藤白台、古江台、桃山台、山田丘

問7 あなたの世帯の主な収入についてお答えください。(○はいくつでも)

1. 事業経営による収入
2. 会社員・団体職員・公務員など正規職員としての賃金
3. 非正規職員としての賃金(派遣・パート・アルバイト等含む)
4. 主として家族で営んでいる自営業による収入
5. 年金による収入
6. 収入がない・預貯金の取り崩し
7. その他(具体的に: _____)

★問8 あなたの生活の経済的な状況について、どのように感じていますか。

(○は1つ)

1. ゆとりがある	2. 普通だと感じている
3. ゆとりはないが、なんとか生活している	4. ゆとりはなく、生活が苦しい

相談や情報の入手などについておたずねします

★問9 日常生活で困っていることや不安なことはありますか。(〇はいくつでも)

1. 病気などで寝込んだとき、世話をしてくれる人がいないこと
2. 子育てを支援してくれる親戚、友人、知人が身近にいないこと
3. 防犯や防災対策がわからないこと
4. 相談相手がないこと
5. 福祉、介護サービスの利用方法がわからない、利用しづらいこと
6. 経済的なこと
7. 仕事のこと (就職、転職等)
8. 力仕事、掃除、洗濯、料理等の手助けをしてくれる人がいないこと
9. 買い物、通院などでの移動手段のこと
10. その他(具体的に: \_\_\_\_\_)
11. 不安はない

問10 あなたは、日頃、くらしや健康・福祉のことで相談できる相手はいますか。  
(〇は1つ)

1. いる (⇒問10-1へ)
2. いない (⇒問11へ)

問10-1 問10で「1. いる」と回答した方にお聞きします。

具体的な相談相手はどなたですか。(〇はいくつでも)

- |   |               |
|---|---------------|
| 1. 配偶者                                  | 2. 親          |
| 3. 兄弟姉妹                                 | 4. 子供         |
| 5. 親戚                                   | 6. 知人・友人      |
| 7. 近所の人                                 | 8. 自治会の役員     |
| 9. 民生委員・児童委員※2                          | 10. 地区福祉委員※3  |
| 11. 市役所の職員                              | 12. 職場の上司、同僚  |
| 13. 地域包括支援センター※4の職員                     | 14. 社会福祉施設の職員 |
| 15. 社会福祉協議会※5の職員 (コミュニティソーシャルワーカー※6を含む) |               |
| 16. 医療関係者 (かかりつけの医師、歯科医師、薬剤師等)          |               |
| 17. 幼稚園や保育所、学校の先生                       |               |
| 18. スクールカウンセラー・スクールソーシャルワーカー※7          |               |
| 19. その他 (具体的に: _____)                   |               |

問11 あなたは、くらしや健康・福祉に関する相談窓口（相談先）として、知っている、  
利用したことがあるものはありますか。

（1～25のそれぞれの相談窓口（相談先）について○を1つずつつけてください。）

相談窓口（相談先）	知っている、 利用したことが ある	知っているが、 利用したことは ない	知らない
1. 市役所	1	2	3
2. 地域包括支援センター	1	2	3
3. 障がい者相談支援センター	1	2	3
4. 保健センター	1	2	3
5. 保健所	1	2	3
6. 子ども家庭センター（児童相談所）	1	2	3
7. 保育所	1	2	3
8. 地域子育て支援センター	1	2	3
9. のびのび子育てプラザ	1	2	3
10. 児童会館・児童センター	1	2	3
11. 青少年活動サポートプラザ	1	2	3
12. 教育センター	1	2	3
13. 男女共同参画センター（デュオ）	1	2	3
14. 障がい福祉サービス事業所	1	2	3
15. こども発達支援センター	1	2	3
16. 高齢者福祉施設 （特別養護老人ホームなど）	1	2	3
17. 高齢者サポートダイヤル	1	2	3
18. かかりつけ医などの医療機関	1	2	3
19. 社会福祉協議会	1	2	3
20. ボランティアセンター	1	2	3

<small>そうだんまどぐち そうだんさき</small> 相談窓口（相談先）	<small>し</small> 知っていて、 <small>りよう</small> 利用したこと がある	<small>し</small> 知っているが、 <small>りよう</small> 利用したこと はない	<small>し</small> 知らない
21. <small>しみんこうえきかっどう</small> 市民公益活動センター（ラコルタ）	1	2	3
22. <small>ちくふくしいん</small> 地区福祉委員	1	2	3
23. <small>みんせいいいん じどういいいん</small> 民生委員・児童委員	1	2	3
24. <small>ちいき だんたい</small> 地域のボランティア・NPO団体	1	2	3
25. その他 ( <small>くたいてき</small> 具体的に：_____)	1	2	

問12 あなたはくらしや健康・福祉に関する情報を何（どこ）から得ていますか。

(1) 市が発信する情報（〇はいくつでも）

<ol style="list-style-type: none"> <li>1. <small>しほう</small>市報すいた</li> <li>2. <small>し</small>市ホームページ</li> <li>3. <small>しこうほうばんぐみ げんき しみん</small>市広報番組「お元気ですか！市民のみなさん」</li> <li>4. <small>じちかい かいらんばん けいじばん</small>自治会の回覧板や掲示板</li> <li>5. <small>こうきょうしせつ けいじばん</small>公共施設の掲示板</li> <li>6. <small>けいはつ</small>啓発チラシ</li> <li>7. <small>しんぶん</small>新聞</li> <li>8. <small>しこうしきエヌエヌエス ツイッター フェイスブック ライン</small>市公式SNS（twitter、Facebook、LINE）</li> <li>9. その他（<small>くたいてき</small>具体的に：_____）</li> <li>10. <small>じょうほう え</small>情報を得ていない、<small>じょうほう ひつよう</small>情報を必要としていない</li> <li>11. わからない</li> </ol>
---

(2) 地域団体や地域住民が発信する情報（〇はいくつでも）

<ol style="list-style-type: none"> <li>1. <small>きんりんじゅうみん</small>近隣住民のくちこみ</li> <li>2. <small>じちかい かいらんばん けいじばん</small>自治会の回覧板や掲示板</li> <li>3. <small>ちいきだんたい ほうこう こうほうし</small>地域団体が発行する広報誌</li> <li>4. <small>ちいき ふくしいいん みんせいいいん じどういいいん</small>地域の福祉委員や民生委員・児童委員</li> <li>5. <small>ちいき</small>地域のホームページ</li> <li>6. その他（<small>くたいてき</small>具体的に：_____）</li> <li>7. <small>じょうほう え</small>情報を得ていない、<small>じょうほう ひつよう</small>情報を必要としていない</li> <li>8. わからない</li> </ol>
---

きんじょ  
**ご近所づきあいについておたずねします**

問13 あなたの世帯では、日頃、隣近所の方とどのような付き合いをしていますか。  
 (〇は1つ)

1. 暮らしのことで話し合ったり助け合っている (⇒問13-1へ)
2. あいさつをする程度 (⇒問13-2へ)
3. ほとんど付き合い合っていない (⇒問13-2へ)

★問13-1 問13で「1. 暮らしのことで話し合ったり助け合っている」と回答した方にお聞きします。そのように付き合い合っている理由は何ですか。  
 (〇はいくつでも)

1. 昔からのつきあいがあるから
2. 同じ年代の子供がいるから
3. ふだんから顔を合わせる機会が多いから
4. 趣味やペットなど共通の話題があるから
5. いざというときに助け合えるように
6. その他(具体的に: \_\_\_\_\_)

★問13-2 問13で「2. あいさつをする程度」「3. ほとんど付き合い合っていない」と回答した方にお聞きします。近所づきあいが難しい理由は何ですか。  
 (〇はいくつでも)

1. プライベートな時間を大切にするため
2. わずらわしいことが嫌いだから
3. 人と一定の距離を保ちたいから
4. 近所づきあいをする時間的余裕がないから
5. 近所づきあいにメリットを感じないから
6. 年代間の考え方に違いがあるから
7. まわりに近所づきあいにおけるトラブルがあるから
8. 近所づきあいをしていても良いと思える人がいないから
9. その他(具体的に: \_\_\_\_\_)

ちいき く なか もんだい  
**地域で暮らす中での問題などについておたずねします**

問14 あなたが地域で暮らす中で、福祉について、日頃、気になっていることは何ですか。

(○はいくつでも)

1. ひとり暮らしの高齢者のこと
2. 高齢者世帯のこと
3. 寝たきりや病気、認知症の方がいる世帯のこと
4. 生活が困窮している世帯のこと
5. 障がい者（児）のいる世帯のこと
6. ひとり親世帯のこと
7. 子育ての不安を抱えている世帯のこと
8. 児童虐待に関すること
9. 高齢者虐待に関すること
10. 障がい者虐待に関すること
11. DV（ドメスティック・バイオレンス）に関すること
12. 孤独死に関すること
13. ひきこもりに関すること
14. 災害時要援護者に関すること
15. その他（具体的に： \_\_\_\_\_）
16. 特にない

問15 あなたが地域で暮らす中で、地域住民の交流について、日頃、気になっていることは何ですか。(○はいくつでも)

1. 住民が安心して気軽に集える場所が少ないこと
2. 住民相互の連携や助け合いが乏しいこと
3. 若い人と高齢者との交流が乏しいこと
4. 子供をもつ親同士の交流の場が少ないこと
5. 子供の見守り（交通安全、防犯）のこと
6. 自治会や地域団体の役員のなり手が少ないこと
7. くらしや健康・福祉に関する学習会が少ないこと
8. ボランティアや福祉に関心がある人が少ないこと
9. その他（具体的に： \_\_\_\_\_）
10. 特にない



問16 あなたが地域で暮らす中で、福祉に関する制度や施設・サービスについて、日頃、気になっていることは何ですか。(〇はいくつでも)

1. 希望する保育所に入所できないこと
  2. 留守家庭児童育成室（学童保育）への入所が小学校1年生から4年生までに限定されていること
  3. 子供と親が気軽に集える施設が少ないこと
  4. 障がい児や障がい者のための施設が少ないこと
  5. 障がい児や障がい者が地域で安心して暮らすためのサービスが少ないこと
  6. 介護を必要とする高齢者のための施設が少ないこと
  7. 高齢者が地域で安心して暮らすためのサービスが少ないこと
  8. 高齢者や障がい者の介護等で、急用時に利用できるサービスが少ないこと
  9. 公共施設がどこにあるかわからないこと
  10. いつでも診察してくれる医療機関が少ないこと
  11. 往診をしてくれる医療機関が少ないこと
  12. くらしや医療・福祉のことで利用できる機関・施設が少ないこと
- > (具体的に： \_\_\_\_\_ )
13. くらしや医療・福祉のことで相談できる窓口が少ないこと
  14. その他 (具体的に： \_\_\_\_\_ )
  15. 特にない

問17 あなたは、地域で力を合わせて安心して暮らすために、どんな取組が必要だと考えますか。

(1) 住民が主体的に取り組むことは。(〇はいくつでも)

1. 地域の問題を自分のこととして考えること
2. 住民相互の日常的な対話・交流・支えあい
3. 世代間交流を広げること
4. 自治会などが住民の身近な暮らしの問題や安全・防犯などに取り組むこと
5. 身近な地域でくらしや福祉について懇談する機会をつくる・増やすこと
6. 自治会、地区福祉委員会、民生委員・児童委員とボランティアとの協力・連携を広げること
7. 住民が主体的にボランティア活動・地域福祉活動に参加すること
8. 地域福祉活動のための地域ふくし協力金（社会福祉協議会）や赤い羽根共同募金<sup>※8</sup>など、地域福祉活動等に役立てられる募金に寄附をすること
9. その他 (具体的に： \_\_\_\_\_ )
10. わからない
11. 特にない

- (2) 問17 (前頁) の選択肢の中で、あなたは、どのようなことができそうですか。  
 できるものについて、問17の選択肢の1～8のいずれかの番号をお書きください。  
 (番号はいくつでも)

できるものの番号 → ( )

- (3) 市役所などの行政が主体的に取り組むことは。(〇はいくつでも)

1. 地域福祉活動や公共施設に関する情報提供を充実させること
  2. 行政の施策をわかりやすく住民に知らせること
  3. 地域福祉活動のことで相談できる専門職を増やすこと
  4. くらしや健康・福祉に関する相談窓口を充実させること
  5. ボランティア活動や地域福祉活動のことで相談できる専門職を充実させること
  6. 障がい者、子供や高齢者等、支援が必要な方が地域で安心して暮らすための福祉サービスを充実させること
  7. 地域福祉活動の拠点となる施設を整備すること
  8. 身近な地域に障がい者、子供や高齢者等支援を必要とする人たちが利用しやすい施設を整備すること
  9. 地域福祉活動に関する財政支援策を充実させること
  10. 学校などでの福祉教育を充実させること
  11. 災害発生時における高齢者や障がい者等への支援を充実させること
  12. 福祉や健康を担当する市役所職員や関係団体と住民が交流・学習できる機会を設けること
  13. 行政職員が率先して地域で福祉活動やボランティア活動に積極的に参加すること
  14. 地域で自主的に行われている福祉活動を支援すること
- ▶ (具体的な福祉活動は： \_\_\_\_\_)
15. その他 (具体的に： \_\_\_\_\_)
16. わからない
17. 特にない

ちい きかつどう かつどう  
**地域活動やボランティア活動についておたずねします**

とい 問18 あなたの世帯では地域の自治会に加入していますか。(○は1つ)

- |                     |                      |
|---------------------|----------------------|
| 1. 加入している (⇒問18-1へ) | 2. 加入していない (⇒問18-2へ) |
| 3. わからない (⇒問19へ)    |                      |

とい 問18-1 問18で「1. 加入している」と回答した方にお聞きします。

その理由は何ですか。(○はいくつでも)

- |                              |
|------------------------------|
| 1. 日々の生活で困ったときに相談をすることができるから |
| 2. 防災や防犯面で頼りになるから            |
| 3. 地域や行政などの情報を多く入手できるから      |
| 4. 住民同士のつながりの場を提供してくれるから     |
| 5. 特に理由はない・知らない              |
| 6. その他(具体的に: _____)          |

とい 問18-2 問18で「2. 加入していない」と回答した方にお聞きします。

その理由は何ですか。(○はいくつでも)

- |                         |
|-------------------------|
| 1. 加入してなくても生活面に支障がないから  |
| 2. 仕事などが忙しく参加が難しいから     |
| 3. 自治会役員を引き受けたくないから     |
| 4. 近所付き合いをしたくないから       |
| 5. 加入のきっかけがないから・わからないから |
| 6. 自治会費を払いたくないから        |
| 7. 住まいの地域の自治会は解散しているから  |
| 8. その他(具体的に: _____)     |

とい 問19 あなたは今、地域活動に参加したり、取り組んだりしていますか。(〇はいくつでも)

- |                       |               |
|-----------------------|---------------|
| 1. 自治会の行事             | 2. 地区福祉委員会の活動 |
| 3. 民生委員・児童委員の活動       | 4. P T A 活動   |
| 5. 高齢クラブ活動            | 6. ボランティア活動   |
| 7. 青少年団体活動            | 8. 子ども会活動     |
| 9. 防犯活動               | 10. 防災活動      |
| 11. 子育て・育児サークル        | 12. スポーツ団体の活動 |
| 13. 生涯学習の講座・座談会       | 14. 趣味・娯楽の集まり |
| 15. くらしや健康に関する自主的な学習会 |               |
| 16. その他 (具体的に: _____) |               |
- (⇒問19-1へ) 17. 参加していない (⇒問19-2へ)

★問19-1 問19で「1」～「16」のいずれかに回答した方にお聞きします。  
参加してよかったことは何ですか。(〇はいくつでも)

- |                             |
|-----------------------------|
| 1. 自分の能力や技術が地域に役立っていること     |
| 2. 趣味や嗜好が同じ仲間ができたこと・増えたこと   |
| 3. 余暇時間を有効に活用できていること        |
| 4. 地域に貢献していること              |
| 5. 健康づくりや介護予防、認知症予防になっていること |
| 6. 同年代、同じ立場の人と交流できること       |
| 7. いろいろな年代の人と交流できること        |
| 8. 勉強になること                  |
| 9. その他 (具体的に: _____)        |
| 10. 特にない                    |

★問19-2 問19で「17. 参加していない」と回答した方にお聞きします。  
参加していない理由は何ですか。(〇はいくつでも)

- |                       |                       |
|-----------------------|-----------------------|
| 1. 一緒に参加できる人がいないから    | 2. 活動に関する情報が入手できないから  |
| 3. 身近なところで活動できないから    | 4. スケジュールが合わないから      |
| 5. 興味・関心のある活動がないから    | 6. 人間関係がわずらわしいから      |
| 7. 活動している人と年代差があるから   | 8. プライベートな時間を大切にしたいから |
| 9. 自身の健康面や体力面に不安があるから |                       |
| 10. 経済的な負担が大きいから      | 11. その他               |
| 12. 特に理由はない           | (具体的に: _____)         |

★問20 <sup>ちいき</sup>地域活動に<sup>さんか</sup>参加しやすくするために<sup>ひつよう</sup>必要なことは<sup>なん</sup>何だと思<sup>おも</sup>いますか。(○は3つまで)

1. <sup>きがる</sup>気軽に<sup>そうだん</sup>相談できる<sup>まどぐち</sup>窓口を<sup>せっち</sup>設置すること
2. <sup>かつどう</sup>活動できる<sup>きよてん</sup>拠点や<sup>ばしょ</sup>場所を<sup>せいび</sup>整備すること
3. <sup>こうつうひとう</sup>交通費等の<sup>じっぴ</sup>実費を<sup>もらえ</sup>もらえるようにすること
4. <sup>かつどう</sup>活動に関する<sup>けんしゅう</sup>研修や<sup>こうしゅうかい</sup>講習会を<sup>かいさい</sup>開催すること
5. <sup>かつどう</sup>活動に関する<sup>じょうほう</sup>情報を<sup>せつきよくてき</sup>積極的に<sup>はつしん</sup>発信すること
6. <sup>わか</sup>若い世代への<sup>さんか</sup>参加を<sup>よ</sup>呼びかけること
7. <sup>じんざい</sup>人材・<sup>いくせい</sup>リーダーの<sup>よ</sup>育成をすること
8. <sup>た</sup>その他(具体的に: \_\_\_\_\_)
9. <sup>とく</sup>特にない・<sup>とく</sup>わからない

問21 あなたは、<sup>げんざい</sup>現在、<sup>ふくし</sup>福祉ボランティア活動に<sup>さんか</sup>参加したり、<sup>とく</sup>取り組んだりしていますか。(○はいくつでも)

1. <sup>ちいき</sup>地域の<sup>しゃかい</sup>社会福祉施設内の<sup>かつどう</sup>ボランティア活動
  2. <sup>しゅわ</sup>手話、<sup>てんやく</sup>点訳、<sup>ようやくひつき</sup>要約筆記、<sup>けいちょう</sup>傾聴ボランティア等の<sup>かつどう</sup>活動
  3. <sup>つうがく</sup>通学や<sup>つうしょ</sup>通所、<sup>つういん</sup>通院など、<sup>がいしゅつ</sup>外出の<sup>そうげい</sup>送迎や<sup>つそ</sup>付き添い
  4. <sup>ちいき</sup>地域や<sup>こうえん</sup>公園の<sup>せいそうかつどう</sup>清掃活動
  5. <sup>こども</sup>子供の<sup>あんぜんみまも</sup>安全見守り<sup>かつどう</sup>活動
  6. <sup>しょうず</sup>使用済み<sup>しゅうしゅう</sup>プリペイドカードなどの<sup>しゅうしゅう</sup>収集ボランティア
  7. <sup>ちいき</sup>地域の<sup>こうれいしゃとう</sup>高齢者等の<sup>みまも</sup>見守り・<sup>こえ</sup>声かけ<sup>かつどう</sup>活動
  8. <sup>ぐ</sup>ひとり暮らし<sup>こうれいしゃむ</sup>高齢者向けの<sup>ちゅうしよくかい</sup>昼食会や<sup>こそだ</sup>いきいきサロン、<sup>こそだ</sup>子育てサロンなど
  9. <sup>ちいき</sup>地域の<sup>しゅうかいじょう</sup>集会所等を<sup>かつよう</sup>活用した<sup>いぼしょ</sup>居場所づくり
  10. <sup>あか</sup>赤い<sup>は</sup>羽根<sup>ねきょうどう</sup>共同募金等への<sup>きふ</sup>寄附
  11. <sup>た</sup>その他(具体的に: \_\_\_\_\_)
- (⇒問22へ)
12. <sup>さんか</sup>参加していない (⇒問21-1へ)

問21-1 問21で「12. <sup>さんか</sup>参加していない」と回答した方にお聞きします。

<sup>さんか</sup>参加していない理由は何ですか。(○はいくつでも)

1. <sup>ふくし</sup>福祉ボランティア活動を知る<sup>きかい</sup>機会がない(きっかけがない)から
2. <sup>がくぎょう</sup>学業や<sup>しごと</sup>仕事、<sup>かぞく</sup>家族の<sup>かいご</sup>介護などのため、<sup>かつどう</sup>活動に参加する<sup>さんか</sup>時間がないから
3. <sup>かつどう</sup>活動への<sup>さんか</sup>参加は<sup>しきい</sup>敷居が高いから
4. <sup>ふくし</sup>福祉ボランティア活動そのものに<sup>かんしん</sup>関心がないから
5. <sup>じしん</sup>自身の<sup>けんこうめん</sup>健康面や<sup>たいりよく</sup>体力に<sup>ふあん</sup>不安があるから
6. <sup>た</sup>その他(具体的に: \_\_\_\_\_)

問22 あなたは、社会福祉協議会が設置されていることを知っていますか。（〇は1つ）

1. 名前を知っており、役割についても知っている
2. 名前を知っているが、役割については知らない
3. 設置されていることを知らない

問23 社会福祉協議会の取組として知っているものをあげてください。（〇はいくつでも）

1. 地区福祉委員会が行う小地域ネットワーク活動への支援  
（子育てサロンやふれあい昼食会などの住民交流活動を支援）
2. ボランティアセンターの運営  
（相談、講座、広報・啓発の実施、ボランティアグループへの支援等、ボランティア活動を支援する事業）
3. 善意銀行事業  
（市民からの寄附による善意の金品を預かり、市内の福祉施設や団体等支援を必要とする人に「善意の橋渡し」を行う）
4. 心配ごと相談
5. 生活福祉資金貸付事業  
（低所得者や高齢者、障がい者などの世帯を対象に、低利で必要な資金を貸し付ける生活福祉資金について、相談を行ったり申し込み窓口となっている）
6. 災害時支援事業（自然災害発生時の「災害ボランティアセンター」の設置運営など）
7. 社協だより、子ども社協だよりの発行
8. 施設連絡会  
（民間の高齢・保育・障がいなどの多様な施設が、施設間交流を行ったり、地区福祉委員会などと連携して地域貢献活動を行っている）
9. 権利擁護事業※9（日常生活自立支援事業※など）
10. 赤い羽根共同募金（吹田地区募金会の事務局として、募金運動を推進している）
11. 地域ふくし協力金（地区福祉委員会や社会福祉協議会の活動に充てられる）
12. その他（具体的に：\_\_\_\_\_）
13. 特にない、わからない

※日常生活自立支援事業は、判断能力が十分でない認知症高齢者や知的障がい者、精神障がい者の方を対象に、福祉サービスの利用援助、日常の金銭管理サービス、書類などの預かりサービスを行う事業です。

問24 あなたは、社会福祉協議会にCSWが配置されていることを知っていますか。  
(○は1つ)

1. 配置されていることを知っており、役割についても知っている
2. 配置されていることは知っているが、役割までは知らなかった
3. 配置されていることを知らなかった

問25 CSWに今後どのようなことを期待されますか。(○はいくつでも)

1. 身近な地域で相談する機会を設けてほしい
2. 地域福祉活動へのアドバイスがほしい
3. 専門的な相談にも対応してほしい
4. CSWの周知に力を入れてほしい(配置場所、活動内容等)
5. CSWの人数を増やしてほしい
6. 市や専門機関・施設と連携してほしい
7. その他(具体的に: \_\_\_\_\_)
8. 特になし、わからない

成年後見制度についておたずねします

★問26 あなたは、「成年後見制度」※10を知っていますか。(○は1つ)

1. ことばは聞いたことがあり、制度のことも知っている
2. ことばは聞いたことがあるが、制度のことは知らない
3. ことばも制度も知らない

★問27 あなたは支援が必要になったときには、成年後見制度を利用したいと思いますか。

(○は1つ)

1. 将来に備えて後見人を選んでおきたい (⇒問27-1へ)
2. 必要になれば利用したい (⇒問27-1へ)
3. 利用したいとは思わない (⇒問27-2へ)
4. その他(具体的に: \_\_\_\_\_) (⇒問28へ)
5. わからない (⇒問28へ)

★問27-1 問27で「1. 将来に備えて後見人を選んでおきたい」「2. 必要になれば利用したい」と回答した方にお聞きします。援助者（後見人など）にはだれに  
なってもらいたいですか。（〇はいくつでも）

1. 家族・親族
2. 専門職（弁護士・司法書士など）
3. 法律または福祉に関する法人
4. 市民後見人（研修を受けた市民など）
5. その他（具体的に： \_\_\_\_\_）
6. わからない

★問27-2 問27で「3. 利用したいとは思わない」と回答した方にお聞きします。  
その理由として、あなたの考えに近いものは何ですか。（〇はいくつでも）

1. 制度を使わなくとも家族がいる
2. 他人（家族・親族を含む）に財産などを任せることが心配
3. 家族・親族などの信頼関係が崩れるおそれがある
4. 援助者（後見人など）になってほしい人が見当たらない
5. 費用がどのくらいかかるか心配
6. 手続きが大変そう
7. 家庭裁判所に申し立てることに抵抗がある
8. どういうときに利用していいかわからない
9. その他（具体的に： \_\_\_\_\_）

★問28 成年後見制度が利用しやすいものとなるためには、どのようなことが重要である  
と  
おも  
いますか。（〇はいくつでも）

1. 制度内容を知る機会が充実すること（パンフレットや説明会など）
2. 制度利用の方法などに関して、身近な相談窓口があること
3. 制度を利用するための手続きなどの複雑さが解消されること
4. 成年後見制度を利用するための費用に対する助成制度などが充実すること
5. 財産の横領などの不正が行われないような仕組みがあること
6. 後見人と医療・介護の関係者などが協力して、本人を支援する体制が整備されること
7. 後見活動で法的な問題が生じた場合、弁護士などによる助言が得られる体制が整備されること
8. 弁護士などの専門職だけでなく、市民後見人による支援体制が充実すること
9. 本人の能力や生活状況を踏まえ、適切な後見人が選任されること
10. その他（具体的に： \_\_\_\_\_）
11. わからない



さいがい せいめい まも とりくみ  
**災害から生命を守る取組などについておたずねします。**

問29 防災に関する取組や情報について、あなたが知っているものはありますか。

(〇はいくつでも)

1. 災害時の避難所
2. 吹田市地域防災総合訓練
3. 災害時要援護者支援制度※11 (⇒問29-1、問29-2へ)
4. 防災ハンドブック・洪水ハザードマップ
5. 福祉避難所※12
6. 避難勧告などの緊急速報メール
7. ケーブルテレビやFM千里による緊急情報の提供 (吹田市との協定による)
8. 防災出前講座
9. 地域の自主防災組織※13
10. 企業や各種団体、他市町村との防災協定
11. 津波・洪水避難ビル
12. 知っているものはない

問29-1 問29で「3. 災害時要援護者支援制度」と回答した方にお聞きします。

「災害時要援護者」への支援を進めるうえで、優先すべき、地域の取組は何だ  
 と思いますか。(〇は1つ)

1. 災害時要援護者と避難支援者との日常的な交流
2. 災害時要援護者名簿を活用した防災訓練
3. 避難支援者の確保
4. 災害時要援護者一人ひとりの個別支援計画の作成
5. その他(具体的に: \_\_\_\_\_)
6. 特にない、わからない

問29-2 問29で「3. 災害時要援護者支援制度」と回答した方にお聞きします。

「災害時要援護者」への支援を進めるうえで、優先すべき、行政の取組は何  
 だと思いますか。(〇は1つ)

1. 災害時要援護者支援制度の周知
2. 福祉避難所の確保
3. 個別支援計画の作成支援
4. 身近な地域での防災講座の実施
5. その他(具体的に: \_\_\_\_\_)
6. 特にない、わからない

★問30 2018年（平成30年）6月18日の大阪府北部地震の前後で、地域の人同士による助け合い活動（地域での見守り・ボランティア・災害支援・寄附等）について、あなた自身の関心度に変化がありましたか。（○は1つ）

1. 関心度が高まった      2. 変わらない      3. もともと関心をもっていない

★問31 2018年（平成30年）6月18日の大阪府北部地震の前後で、あなたがお住まいの地域では、地域の人同士による助け合い活動（地域での見守り・ボランティア・災害支援・寄附等）に何か変化がありましたか。（○は1つ）

1. 地域の人たちの意識が高まり、活動が活発になった  
 2. 地域の人たちの意識は高まったが、活動はあまり変化していない  
 3. 地域の人たちの意識も、活動もあまり変わらない  
 4. 以前も以後も地域にはそのような活動がない  
 5. その他（具体的に： \_\_\_\_\_）

さいはんぼうし とりくみ  
再犯防止の取組などについておたずねします

はんざい ひこう ひと おおく じけん はんせい ふ せいかつ た なお しゃかい けんぜん  
犯罪や非行をした人の多くは、事件への反省を踏まえて生活を立て直し、社会の健全な  
いちいん ひと  
一員として暮らしていきませんが、中には再び犯罪や非行をしてしまう人もいます。

さいはんぼうし とりくみ  
『再犯防止の取組』とは、こうした再犯者を減らすため、犯罪や非行をした人の立ち直  
りを支える取組であり、国や地方公共団体が推進しているものです。

すいたし ほごし ほんねん がつまつげんざい めい かつどう はんざい ひこう  
吹田市でも、保護司（本年10月末現在・85名）による活動をはじめ、犯罪や非行をし  
ひと た なお ちいき ささ さまざま とりくみ おこな  
た人の立ち直りを地域で支えるために様々な取組を行っています。

★問32 さいはんぼうし かん みんかんきょうりょくしゃ とりくみ  
再犯防止に関する民間協力者や取組で、あなたが知っているものはありますか。

(〇はいくつでも)

- |                        |   |                         |               |
|------------------------|---|-------------------------|---------------|
| 1. ほごし<br>保護司          | 2. こうせいほごじよせいかい<br>更生保護女性会                            | 3. きょうりょくこようぬし<br>協力雇用主 | 4. かい<br>BBS会 |
| 5. こうせいほごしせつ<br>更生保護施設 | 6. しゃかい あか うんどう ちいきしゅうかいとう ふく<br>社会を明るくする運動（地域集会等を含む） |                         |               |
| 7. その他（具体的に： _____）    |   |                         |               |
| 8. し<br>知っているものはない     |   |                         |               |

★問33 さいはん さいひこう ぼうし ひつよう おも  
再犯や再非行を防止するためにどのようなことが必要だと思いませんか。

(〇はいくつでも)

- |  |
|--|
| 1. しゅうろう かくほ<br>就労が確保されること   |
| 2. じゅうきよ かくほ<br>住居が確保されること   |
| 3. しゅうがく しえん<br>就学を支援すること  |
| 4. こうれいしゃ しょう しゃとう けいむしょとうしゅつしよご てきせつ ふくし<br>高齢者、障がい者等が刑務所等出所後に適切な福祉サービスを受けられること |
| 5. やくぶついぞんしゃとう せんもんてき そうだん ちりょう とう<br>薬物依存者等が専門的な相談・治療を受けられること                   |
| 6. ほごし きょうりょくこようぬしとう みんかんきょうりょくしゃ かつどう そくしん<br>保護司や協力雇用主等、民間協力者の活動が促進されること       |
| 7. しゃかい あか うんどう とう こうほう けいはつかつどう そくしん<br>「社会を明るくする運動」等、広報・啓発活動が促進されること           |
| 8. じちたい けいむしょとう きょうせいしせつ れんけい き め しえん おこな<br>自治体が刑務所等の矯正施設と連携し、切れ目のない支援を行うこと     |
| 9. その他（具体的に： _____）  |

問34 国や府、市など行政に対する要望や意見、この調査に関する意見などをお聞かせ  
ください。

調査に御協力いただきまして、ありがとうございました。

御記入いただいた調査票は、同封の返信用封筒に入れて、切手は貼らずにポストに  
御投函ください。